

記者発表票 (記者発表・資料配付)			
発表年月日	令和5年2月17日(金)	担当地方機関	丹波県民局県民交流室 (公財)兵庫丹波の森協会
電話番号・内線	0795-73-0690 (内線203) 0795-88-5045 (直通)	担当課	たんば共創課 丹波の森研究所
発表者	たんば暮らし参事 足立 正道 次長 芦田 義則	事務担当者	地域再生専門官 北田 智広 主任研究員 門上 保雄
解禁日時	☹・有 (月 日 時解禁)		
同時発表先	☹・有 ()		
特記事項			

「持続可能なコミュニティ」フォーラムの開催



■開催趣旨

人口減少・高齢化が進むなか、地域社会の維持・発展に向け、新しい仕組みの構築が求められています。従来の地縁的つながりを超え、移住者、二地域居住者、関係人口等が加わった域内外の新しいつながりのもとで地域を運営していく発想が重要になっています。

一方、地域環境・社会・経済の統合的向上、すなわちSDGs（持続可能な開発目標）の実現という観点からも、地域社会の枠組みを刷新していく必要があります。

そこで、本フォーラムでは、(公財)兵庫丹波の森協会が実施した研究の成果にもとづき、丹波地域における移住者・二地域居住者等を核とする新たなネットワークの実態を把握し、今後の地域運営のあり方を考えるとともに、環境・経済・社会の各側面から地域運営の新たな仕組みを検討します。

■開催日時 2023年3月7日(火) 14:00~16:15

■開催場所 丹波の森公苑 多目的ルーム (住所:丹波市柏原町柏原 5600)

■定員 180名 (会場80名、オンライン100名)

■フォーラムの概要

○あいさつ [14:00]

- ・(公財)兵庫丹波の森協会理事長 酒井 隆明
- ・兵庫県丹波県民局長 今井良広

○成果発表 [14:10]

- 【テーマ】丹波地域における移住及び二地域居住等の現状分析
- 【総括】角野 幸博 (丹波の森公苑長、関西学院大学建築学部長)
- 【発表者】出町 慎 (丹波の森研究所登録研究員)

○丹波の地域づくり [14:50]

- 【テーマ】ー今後の展望と県民局の取組ー
- 【発表者】今井 良広 (兵庫県丹波県民局長)

○パネルディスカッション [15:15]

【テーマ】「地域運営の仕組み革新を考える」～人・ネットワーク・ストック・技術を活かす～

【コーディネーター】

- ・杉山 武志（兵庫県立大学環境人間学部准教授）

【モデレーター】

- ・田川 剛（丹波篠山市大芋地区移住コーディネーター）

【パネラー】

- ・衛藤 彬史（兵庫県立人と自然の博物館研究員）
- ・田林 信哉（Satoyakuba 代表）
- ・出町 慎（特定非営利活動法人佐治倶楽部代表）
- ・金崎 美和（K's GARDEN ～handmade studio Momo～）

■開催団体

【共 催】兵庫県丹波県民局、公益財団法人 兵庫丹波の森協会

【後 援】丹波篠山市、丹波市、関西学院大学建築学部

■申し込み方法

- ・オンライン申込（右記 QR コード）もしくは、別添チラシにて FAX か、メールで送付をお願いします。

FAX : 0795-72-0899 メール : Shouta_Inoue@pref.hyogo.lg.jp



■お問い合わせ

〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原 5600（丹波の森公苑内）

- ・兵庫県丹波県民局 県民交流室 たんば共創課
電話：0795-88-5045
- ・公益財団法人兵庫丹波の森協会
電話：0795-73-0933

受付時間：9：00～17：30 休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）